

おおのしんぶん

祭りを運営する方々に突撃インタビュー

—— 今年のお祭りはいかがでしたか？

たくさんの方に見に来て頂き良かったです。屋台の方に数年前から来て頂き、徐々に増やしています。地元の子も帰郷した人達に特に好評で、大野以外から来ていただいた方も祭りの雰囲気を感じてもらえたと思います。毎年、色々な仕掛けを考えているので少しずつ変化をつけていこうと考えています。

—— 他の地域では引手(梶取)が減って困っているとも聞きましたが？

比較的近郊に離れて住んでいる兄弟や息子、娘夫婦や孫たちが、このお祭りのために帰って来て、引き手や囃子をやってくれます。又その友達が見に来たりと・・・さらに人を連れてきてくれるので相乗効果でにぎやかになるんです。同時に地元の関係者でない方からも梶取を募集しています。もし興味のある方は連絡ください。

—— 今後、宣伝方法として何か考えていることはありますか？

祭りを見に来た時に楽しんでもらえるような工夫と、祭りが無い時に大野祭りのすばらしさをアピールすることが大事だと思います。あるお客様から「さすが大野は昔とても栄えたこともあって山車の作りが立派!」と感想を頂きました。山車だけでなく権丸の提灯に蠟燭を使うことなど、他との違いが伝われば見に来たい人も増えると思います。実際見ると、そのすこさに感動できることをアピールしています。

—— 大野にとっての祭りとは？

住民の誇りであることはもちろんですが、楽しい事。それは世間一般的に正月や盆のように、離れて住んでいる家族が集まり、家の中が賑やかになる。それがここ大野では「大野祭り」なんです。それと普段なかなか会うことの少ない住民同士が顔を合わせることが出来たり、大野の住民みんな協力しあい、祭りを行なうため、一体化するような感じがあります。「ゴールデンウィークは大野のまつりを観る」という意識を持ってもらえるとうれしいです。

..... 感想を聞いて

皆さんの祭りにかける思いに感動しました。「町の活性化とは住民みんながこの町のためにひとつになることでは」とおっしゃる方もいました。私もそう思います。同じく伝統を活かした町づくりを目標にしている大野コミュニティメンバーとして、来年は何らかの形で祭りに参加できたらと思います。(インタビュー&感想 ババ エイコ)

え はっとりりゅうじくん
(大野町・小2)

5月3日・4日に開催された大野祭り。
3輦の山車、唐子車・紅葉車・梅栄車と、
巻藁舟の権丸が大野橋に並ぶ姿は圧巻!

テーマ:夏の思い出

ハガキ~A4用紙に描かれたお子様の絵を事務局までお送り下さい。採用された方にはラポタルマシールをプレゼント! 8/25締切。(事務局、シールについては裏表紙を参照下さい)

子どもの絵募集!

大野祭り大盛況!!

おおのまつりだいせいきよう



がんばる 商店主

川合 広一郎
(BAR 蔵真)



BAR 蔵真 KURAMA

常滑市大野町6-61 (UFJ銀行 北隣り)
TEL 0569-43-9900
E-MAIL kurama@tac-net.ne.jp
www.kyoya-kurama.net/
OPEN 7:00pm~3:00am 火曜定休

私は長野県出身で、18歳の時に大学進学をきっかけに愛知県にやって来ました。20歳の時に初めて行ったバーでウイスキーを知ったことに感動して、そのバーでアルバイトを始め、翌年から豊田市のバーでの修行を開始しました。

6年間の修行の後、3年間は独立開業に向けて2店のバーと2店の居酒屋を掛け持ちして勉強させていただいておりましたが、ちょうどその頃に「常滑に新規オープンで『蔵真』というバーが出来たので手伝って欲しい」という依頼を受け、何度か勉強に来させていただいていました。

バーという営業形態は、飲食店の中では非常に趣向性が高いため、ニーズの低いジャンルです。必然的に人口密度の高い商業地域での開業が求められます。ですから最初、オーナーの井上恭子さんから私に「蔵真を任せたいが、いかがですか？」という話をいただいた時にはお断りをしました。大野町は、原価の高い材料を使ったカクテルや高価なウイスキーを売るには難しい立地だと思い込んでいたからです。

しかし、その後、何度か蔵真のカウンターに立って大野町

のお客様と接していくにつれ、大野町の人たちの人間性に惹かれていくようになりました。大野町のお客様は皆、情に厚く、優しい方ばかりでした。それまで肩書きや見栄を気にしながら仕事をしてきた私は、飾らない本当の自分に戻っていくような、気持ちが穏やかになっていくような感覚を覚えました。お金の為にする仕事は、お客様とお金でしか繋がっていないことに気づかされました。大野町に住んで、自分らしいライフスタイルの中に仕事を取り込めたら、どんなに素晴らしいかと思い、「蔵真」の経営を任せていただくことにしました。

以降、多くの地元の方々に助けていただきながら、営業を続けていくことができています。人と人との繋がりが強い土地だからこそ、いろんな方にご迷惑もかけています。そうした方々に私ができる恩返しは「蔵真」を「大野町に蔵真が出来て良かった」と思ってもらえるようなお店にすることだと考えています。

私が未だ未熟者な故、そうなるまでにはまだ長い道のりだと思いますが、日々精進していきたいと思っています。

Beach Aid 2009!

汗かきゴミ拾い お疲れさま!

★ 大野海岸ビーチクリーン ★

去る5月18日、バー蔵真のスタッフ、西田くんの呼びかけにより、大野海岸るりが浜の海岸清掃が行われました。

文・金光美佳

動画で
チェック!

Beach 530 Project

検索

気持ちのいい快晴♪午後2時、大野海水浴場・るりが浜に集まる人々。豊田市在住、蔵真の助っ人バーテンダー西田くんを中心に、海好き・大野好き・ゴミ拾い好き・楽しいこと好き・お酒好き(?)な総勢25名が参加。大野コミュニティからは3名が参加しました。



軍手とゴミ袋を受け取り、それぞれにゴミ拾いがスタート。初対面の人とも「どこに住んでるの?」なんておしゃべりしながら、青空の下どんどんゴミを拾う。よく落ちているのはタバコ、花火、ペットボトル、プラスチック片。たまたま重機を使っての飛砂撤去作業の方々もいて、砂に埋まって動かせない大きな古タイヤを掘り出してもらいました。

途中、ヤミ鍋ならぬヤミカレーや、パスタのまかない、ビールの振る舞い、ギター演奏もあり、和気あいあいと休憩タイム。お腹もふくれ、みんなとうちとけた頃に清掃再開。公衆トイレの掃除や、防波堤に打ち上げられて溜まった漂流物にも着手します。だいぶ日も傾き、ゴミを集めてみると約30袋分にもなっていました! 汗をかき、なかなかの労働だけど、心地良い達成感。これからの海水浴シーズン、多くの方々にるりが浜で楽しい夏の思い出をつくっていただけたら、と思います。

毎年、春と秋の年2回開催しています。興味のある方は090-5632-8630(西田)までご連絡お待ちしております!



ビーチもココロもすっきり!



第11回 尾張大野古今散策

ギャラリー出店者及びスタッフ大募集!

毎年多くの人々で賑わう大野古今散策を
10月16日(金)~18日(日)の3日間開催します。
ギャラリーとして参加していただける方、
スタッフとして参加していただける方を
広く募集します。
一緒に町づくり活動をしてみませんか。

日時 …… 平成21年10月16日(金)17日(土)18日(日)
場所 …… 大野町・小倉町一帯(常滑市)
申込み期限 …… 6月25日(木)
古今散策協力金・2,000円(出店場所提供希望の方は別途
家賃2,000円が必要です)
お問合せ先 …… 090-3586-0630(ギャラリー部長 平野輝美)

■ギャラリー部会(説明会)■
6月25日(木) 19:30~
場所:大野町きょう屋(Tel&Fax 0569-42-1307)

『大野町あまちゅあフォトこんてすと』 作品大募集!



四季を通して尾張大野で撮影された
様々な作品を今回も広く募集します。
過去の作品でも未発表のものであればOK!
皆様のご応募をお待ちしています。

詳しくはWEB 大野コミュニティ
<http://blog.canpan.info/o-no/>で。
応募用紙もこちらからダウンロードできます!

作品は以下の場所へ持参または送付して下さい。

- 『婦人服 子供服 いいい』
常滑市大野町4-62 / TEL:0569-42-0123
- 『辻写真館』
知多市新舞子字1明知山101-2 / TEL:0569-43-3778

テーマ …… 自由部門、大野祭り部門、海の風景部門、
町家のある風景部門など
写真サイズ …… 四切または四切ワイドの写真プリント、
またはA4デジタルプリント
締切 …… 平成21年10月8日(木)必着
賞 …… グランプリ賞1名
各テーマ賞 …… 自由部門賞、大野祭り部門賞、
海の風景部門賞、町家風景部門賞、
古今散策特別賞など 各部門1名づつ
選考 …… 一般人気投票並びに特別審査員による
厳正な審査により決定
場所 …… 大野町はっぴいわん
期間 …… 10月16日(金)~18日(日)
古今散策開催中に人気投票による審査

ワクワク塩体験

大野コミュニティ研修旅行レポート

「地域の町づくりを見直そう」をテーマに半田市・美浜町・南知多町などの町づくり研修を2月15日に行ないました。

半田市では、中埜酒造が行っている酒の文化館を訪問しました。知多の伝統的な産業である酒造について映像などを交えガイドしていただきました。その後ぶらりと半田市内に残る古い町並みを各自で散策して歩きました。

美浜町の食と健康の館を訪ねました。地域の食材をふんだんに使ったお弁当をいただきました。食と健康の館では、塩作りも体験しました。海水を天日干しで濃縮して、塩分濃度の高い食塩水を作り、それを加熱して作る食塩作りを体験しました。現在市販している食塩とは異なる独特のうま味のある食塩ができました。また食塩と同時ににがり(塩化マグネシウム)ができることを体験できました。

その後美浜町を後にして南知多町に行きました。南知多町では内海の期間限定で一般公開されている、旧廻船問屋

内田佐七家を訪ねました。ボランティアガイドさんの案内で見学しました。内田佐七家は、最近まで家主の方が住んでいた旧家で、改造が建築当時からほとんど行われていない、貴重な建築物であると案内していただきました。今回の研修旅行は普段なにげなく車で通りすぎている地元を見直す大変よいきっかけとなりました。皆さんも一度訪ねてみて下さい。

文・
矢代 智丈



塩ができて
きました〜!



正解者にプレゼント!

たてとよこのカギをヒントに下の空欄を埋めて下さい。A~Fのマスの当てはまる言葉が分かった方は、答えと住所・氏名・電話番号(できれば、本誌の感想も)をお書きの上、下記事務局までFAXかハガキをお送り下さい。正解者の中から抽選で3名の方に「尾張大野ラブダルマ」シールをプレゼント!



ラブダルマシール

1			10	11		17	18
3	A	6		C	13		
		8	9				
2						16	F
E	4	7		12	B	15	19
5			D	14			

生 齊
ま 年
れ 寺
た の
キ 国
ャ 宝
ラ 達
ク 磨
タ 大
ク 師
タ 二
ク 祖
タ 慧
ル 可
マ 断
に 臂
ち 凶
な に
み

A	B	C	D	つ	E	よ	F
---	---	---	---	---	---	---	---

今年の7/22に屋久島や奄美大島で見られる現象。国内では46年ぶり。月が太陽と地球の間に入り、1直線上に並んだ時、起こる。

クロスワードクイズ

たてのカギ

- めで○○。○○焼き。
- なんて読む? →「格子戸」
- 消毒のために水道水に注入されている塩素のこと。
- 弥生時代に使われたとされる穀物庫=高○式倉庫
- 「竜胆」と書く花。秋に紫色で釣り鐘型の花が咲く。
- 名古屋の地下鉄各駅に設置されている、「友愛の傘」と名付けられた、誰でも使える傘のこと。
- ハサミを持った横歩きの生き物
- の上にも3年
- おやつの時間
- 今年は10月12日(月)。国民の祝日。○○○○の日。
- なんて読む? →「寄席」

よこのカギ

- 今年は10/16(金)17(土)18(日)に開催します。第11回『尾張大野○○○○○○○○』。大野町と小倉町一帯で、散策ラリーや市民による出店で賑わいます。
- なんて読む? →「烏賊」
- 人が集まって利用する場所。町に1つあると便利です。
- 常滑やきもの散歩道の名所「○○ん坂」。大野のステキな陶器屋さん「○○ん屋」。
- 大野海水浴場の別名。○○○浜。(ヒント:前々ページ)
- 昨年度大野コミュニティの研修旅行では○○作り体験をしました。(ヒント:前ページ)
- 俳句にはこれが欠かせません。季節を表す言葉。
- 太陽が沈む方向
- 大野町に流れる○○川



どうぞよろしく
お願いします

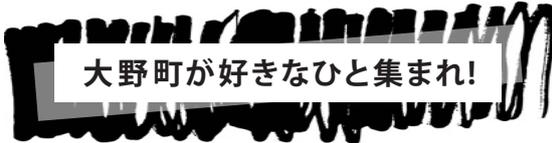
ごあいさつ

早川 光

今年から会長を務めさせていただくことになりました。宜しくお願いたします。皆様のおかげをもちまして、大野コミュニティも今年で21年目を迎えることができました。誠にありがとうございます。この歴史ある大野町を、少しでも多くの方々に知っていただきたく、案内人による大野町案内と、毎年10月に開催する尾張大野古今散策を通じて活動してまいりました。おかげさまで、毎年、県内外を問わず、多くの方々が大野町を訪れてくださいます。また、尾張大野古今散策では、例年、多数の人々に参加していただき、毎年の開催を楽しみに心待ちにしてくださる方々も増えてまいりました。これからも、会員の皆様、そして地域の皆様方のご協力が、ぜひとも必要です。何卒宜しくお願い致します。

平成21年度 大野コミュニティ役員

- 会長 早川 光
- 副会長 矢代 智丈
- 書記 岡崎 毅
- 会計 山本 映子
- 総務部長 辻 徳明
- 総務部副部長 金光 美佳
- 事業部長 石井 茂
- 顧問 井上 恭子
- 監査 平野 輝美
- ガイド担当 高須 孝
- 資源担当 中村 裕昭
- 研修会担当 矢代 智丈



大野町が好きなひと集まれ!

大野コミュニティは大野町を元気にしたいひとの集まりです。尾張大野古今散策、散策ガイド、おおのしんぶんの発行など、いろいろな活動をしています。会員は随時募集中。年会費は2千円です。楽しい町づくり活動を一緒に行いましょう。お申込み、お問合せは下記事務局まで。



新会員 募集中

今号から誌名を「おおのしんぶん」とし、より皆さまに親しんでもらえる誌面作りに努めたいと思います。

好きですこの町大野町 : 第64号 2009年6月15日 発行:大野コミュニティ <http://blog.canpan.info/o-no/>
おおのしんぶん : 事務局:大野町きょう屋内 〒479-0866 常滑市大野町6-56 TEL・FAX 0569-42-1307